

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2004-525906 (P2004-525906A)

【公表日】平成 16 年 8 月 26 日 (2004.8.26)

【年通号数】公開・登録公報 2004-033

【出願番号】特願 2002-567895 (P2002-567895)

【国際特許分類第 7 版】

C 07 C 279/28

A 61 K 31/277

A 61 K 31/5375

A 61 P 3/10

A 61 P 17/06

A 61 P 19/02

A 61 P 21/00

A 61 P 25/16

A 61 P 25/18

A 61 P 25/28

A 61 P 27/02

A 61 P 27/16

A 61 P 29/00

A 61 P 35/00

A 61 P 37/00

A 61 P 43/00

C 07 D 295/12

// C 07 M 7:00

【F I】

C 07 C 279/28

A 61 K 31/277

A 61 K 31/5375

A 61 P 3/10

A 61 P 17/06

A 61 P 19/02

A 61 P 21/00

A 61 P 25/16

A 61 P 25/18

A 61 P 25/28

A 61 P 27/02

A 61 P 27/16

A 61 P 29/00

A 61 P 35/00

A 61 P 37/00

A 61 P 43/00 1 0 5

C 07 D 295/12 Z

C 07 M 7:00

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 2 月 9 日 (2005.2.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

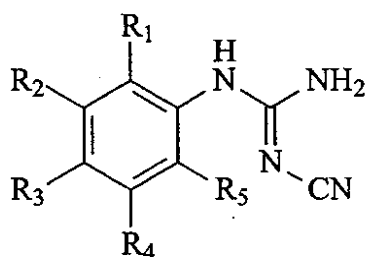
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の構造を有する化合物またはその立体異性体、そのプロドラッグもしくはその薬学的に受容可能な塩であって：

【化 6】



ここで、

$R_3$  は、モルホリニルであり；そして

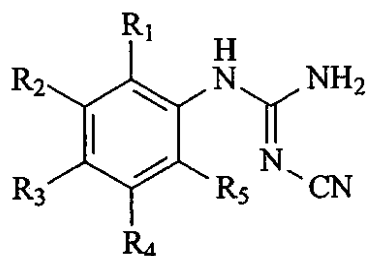
$R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_4$  および  $R_5$  は、同じかまたは異なり、そして独立して水素、ハロゲン、ヒドロキシ、アルキル、アルコキシ、置換アルキル、アリール、置換アリール、アリールアルキル、置換アリールアルキル、複素環、置換複素環、複素環式アルキルまたは置換複素環式アルキルであるか；あるいは

$R_4$  は  $R_5$  と一緒になり、そしてさらにこれらの基が結合するそれぞれの炭素原子と一緒にあって、置換されていないか置換された縮合アリールまたは縮合複素環を形成する、化合物。

【請求項 2】

以下の構造を有する化合物またはその立体異性体、そのプロドラッグもしくはその薬学的に受容可能な塩であって：

【化 7】



ここで、

$R_1$  は、メチルであり；

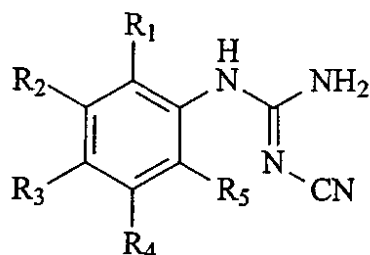
$R_2$ 、 $R_4$  および  $R_5$  は、水素であり；そして

$R_3$  は、ヒドロキシである、化合物。

【請求項 3】

以下の構造を有する化合物またはその立体異性体、そのプロドラッグもしくはその薬学的に受容可能な塩であって：

## 【化 8】



ここで、

$R_1$ 、 $R_2$ 、および  $R_3$  は、同じかまたは異なり、そして独立して水素、ハロゲン、ヒドロキシ、アルキル、アルコキシ、置換アルキル、アリール、置換アリール、アリールアルキル、置換アリールアルキル、複素環、置換複素環、複素環式アルキルまたは置換複素環式アルキルであり；そして

$R_4$  は  $R_5$  と一緒になり、そしてさらにこれらの基が結合するそれぞれの炭素原子と一緒にあって、置換されていないか置換された縮合アリールまたは縮合複素環を形成する、化合物。

## 【請求項 4】

$R_1$  が水素またはアルキルである、請求項 1 または 3 に記載の化合物。

## 【請求項 5】

$R_1$  がメチルである、請求項 4 に記載の化合物。

## 【請求項 6】

$R_2$  が水素、ハロゲン、アルコキシ、アルキルまたは置換アルキルである、請求項 1 または 3 に記載の化合物。

## 【請求項 7】

$R_2$  が水素である、請求項 1 または 3 に記載の化合物。

## 【請求項 8】

$R_3$  が水素、ハロゲン、ヒドロキシ、アルコキシまたはアルキルである、請求項 3 に記載の化合物。

## 【請求項 9】

$R_3$  が複素環である、請求項 3 に記載の化合物。

## 【請求項 10】

$R_4$  が水素またはアルコキシである、請求項 1 に記載の化合物。

## 【請求項 11】

$R_5$  が水素である、請求項 1 に記載の化合物。

## 【請求項 12】

$R_4$  が  $R_5$  と一緒になり、そしてさらにこれらの基が結合するそれぞれの炭素原子と一緒にあって、置換されていない縮合フェニル基を形成する、請求項 1 に記載の化合物。

## 【請求項 13】

$R_2$ 、 $R_4$  および  $R_5$  が水素である、請求項 1 に記載の化合物。

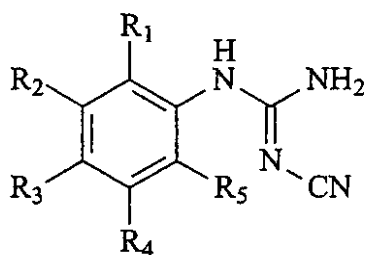
## 【請求項 14】

請求項 1 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の化合物および薬学的に受容可能なキャリアを含む薬学的組成物。

## 【請求項 15】

以下の構造を有する化合物またはその立体異性体、そのプロドラッグもしくはその薬学的に受容可能な塩であって：

## 【化 1 1】



ここで、

$R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$ 、 $R_4$  および  $R_5$  は、同じかまたは異なり、そして独立して水素、ハロゲン、ヒドロキシ、アルキル、アルコキシ、置換アルキル、アリール、置換アリール、アリールアルキル、置換アリールアルキル、複素環、置換複素環、複素環式アルキルまたは置換複素環式アルキルであり；あるいは

$R_3$  は、 $R_4$  と一緒になるか、または  $R_4$  は、 $R_5$  と一緒になり、そして、さらにこれらの基が結合するそれぞれの炭素原子と一緒にあって、置換されていないか置換された縮合アリールまたは縮合複素環を形成し、

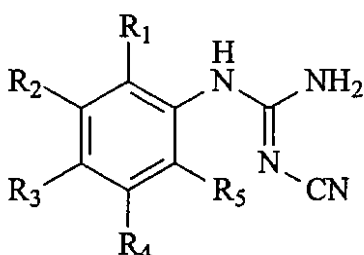
該化合物および薬学的に受容可能なキャリアを含む有効量の薬学的組成物を、その必要のある動物に投与する工程を包含する、関節炎障害を処置するための方法においての使用のための、

化合物。

## 【請求項 1 6】

以下の構造を有する化合物またはその立体異性体、そのプロドラッグもしくはその薬学的に受容可能な塩であって：

## 【化 1 2】



ここで、

$R_1$ 、 $R_2$ 、 $R_3$ 、 $R_4$  および  $R_5$  は、同じかまたは異なり、そして独立して水素、ハロゲン、ヒドロキシ、アルキル、アルコキシ、置換アルキル、アリール、置換アリール、アリールアルキル、置換アリールアルキル、複素環、置換複素環、複素環式アルキルまたは置換複素環式アルキルであり；あるいは

$R_3$  は、 $R_4$  と一緒になるか、または  $R_4$  は、 $R_5$  と一緒になり、そしてさらにこれらの基が結合するそれぞれの炭素原子と一緒にあって、置換されていないか置換された縮合アリールまたは縮合複素環を形成し、

該化合物および薬学的に受容可能なキャリアを含む有効量の薬学的組成物を、その必要のある動物に投与する工程を包含する、改変したミトコンドリア機能の関連する疾患を処置するための方法においての使用のための、

化合物。

## 【請求項 17】

$R_1$  が水素またはアルキルである、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 18】

$R_1$  がメチルである、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 19】

$R_2$  が水素、ハロゲン、アルコキシ、アルキルまたは置換アルキルである、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 20】

$R_2$  が水素である、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 21】

$R_3$  が水素、ハロゲン、ヒドロキシ、アルコキシまたはアルキルである、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 22】

$R_3$  が複素環である、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 23】

$R_3$  がホルホルニルである、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 24】

$R_4$  が水素またはアルコキシである、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 25】

$R_5$  が水素である、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 26】

$R_4$  が、 $R_5$  と一緒になり、そしてさらにこれらの基が結合するそれぞれの炭素原子と一緒にあって、置換されていないか置換された縮合フェニル基を形成する、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 27】

$R_2$ 、 $R_4$  および  $R_5$  が水素である、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 28】

$R_1$  がメチルであり、そして  $R_3$  がヒドロキシである、請求項 15 または 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。